

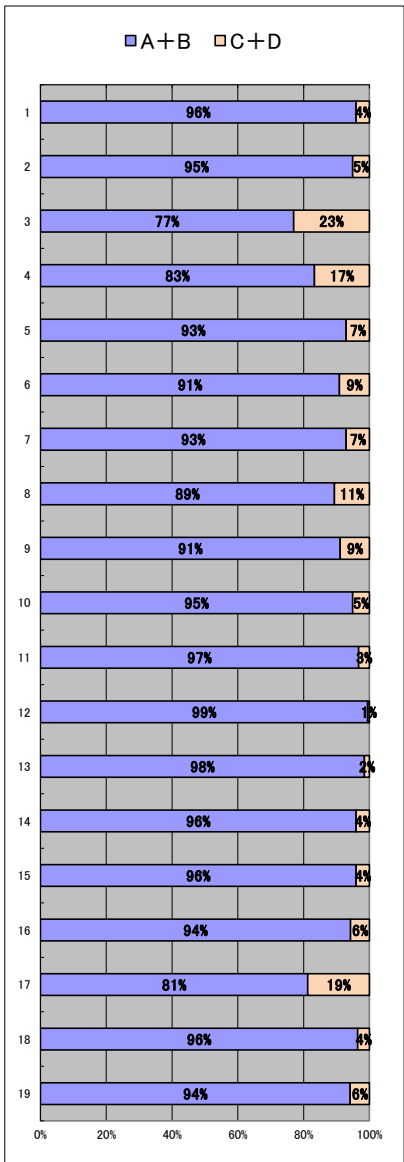
令和8年度後期の学校づくりに向けて
ー令和8年度前期学校評価アンケートの結果ー

令和8年9月
上田市立第五中学校

保護者の皆様には「第五中学校の教育に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。評価の結果は下記のとおりです。アンケート結果を真摯に受け止め、教職員一丸となって今後の学校づくりを進めてまいります。今後も、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校生活に関するアンケート集計(生徒)

項 目		評 価					割合		昨年度前期	
		A	B	C	D	合計	A+B	C+D	①+②	③+④
学習自己評価	1 授業開始2分前に着席し、授業の準備をしている。	222	157	14	2	395	96%	4%	98%	2%
	2 授業中は先生や友達の話真剣に聞いたりノートをていねいに取ったりしている。	202	173	18	2	395	95%	5%	94%	6%
	3 宿題や提出ノートは毎日提出している。	143	161	65	26	395	77%	23%	79%	21%
授業評価	4 先生方は、チャイムとともに教室に来ている。	106	223	60	6	395	83%	17%	84%	16%
	5 先生方の授業はわかりやすい。	180	187	24	4	395	93%	7%	96%	4%
	6 授業では、自分の考えなどを書く場面がある。	180	179	33	3	395	91%	9%	87%	13%
	7 授業では、友達と考えを話し合う場面がある。	212	155	21	7	395	93%	7%	93%	7%
生活自己評価	8 学校での生活は楽しい。	227	126	33	9	395	89%	11%	90%	10%
	9 さわやかなあいさつができています。	216	144	28	7	395	91%	9%	89%	11%
	10 時間を守った生活ができています。	198	177	18	2	395	95%	5%	95%	5%
	11 友達の気持ちを考えた行動をしている。	223	159	8	5	395	97%	3%	96%	4%
	12 服装を整え、生活の決まりを守って生活している。	312	80	2	0	394	99%	1%	99%	1%
	13 無言清掃や給食当番など、自分の分担に責任をもって取り組んでいる。	263	126	4	2	395	98%	2%	98%	2%
	14 生徒会活動や学校行事に積極的に参加している。	251	128	15	1	395	96%	4%	90%	10%
	15 合唱の活動に意欲的に取り組んでいる。	284	95	14	2	395	96%	4%		
生活評価	16 部活動や地域クラブでの活動(またはそれにかわるもの)に意欲的に取り組んでいる。	169	95	14	2	280	94%	6%	92%	8%
	17 悩みなどの相談に乗ってくれる先生がいる。	172	149	57	17	395	81%	19%	81%	19%
	18 先生方は、生活の3重点を意識して生活している。	208	173	12	2	395	96%	4%	95%	5%
	19 学校は、命の大切さや社会のルールを教えてくれる。	243	128	23	0	394	94%	6%	94%	6%
平均							92%	8%	92%	8%



○学習自己評価の項目3については、他の項目と比較してA+Bの割合が低く、80%に達していません。家庭学習の習慣をつけられるように、家庭学習の必要性やメリットを全職員が共有していきたいと考えます。ただし、「やらされる学習」になってしまうと効果は薄くなります。自発的に取り組めるように、どのように意識を高められるかについて、今後も引き続き追究してまいります。

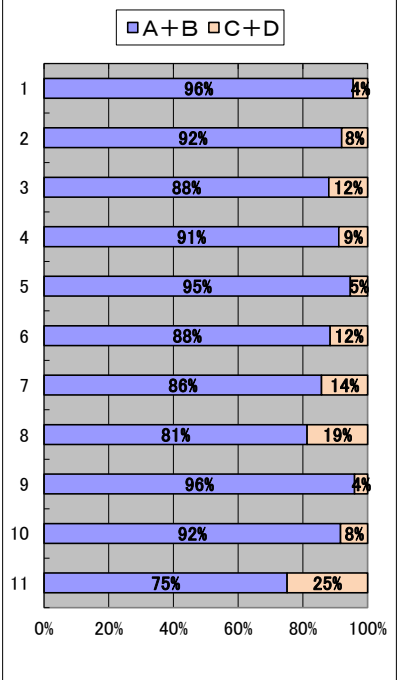
○生活自己評価の項目14では、A+Bの割合が昨年度前期よりも6ポイント上がりました。後期は風祭に向けての活動を通し、クラスや学年、全校でのつながりをより深めるとともに、1人1人が積極的に生徒会活動や学校行事に取り組めるように、さらに意欲を伸ばしていきたいと考えます。

○生活自己評価の項目15については、今年度から新たに設けた項目になります。音楽の授業や、日々の学活を中心に、どのクラスも合唱練習に励んでいます。A+Bの割合が非常に高くなっています。今年もサントミューゼでおこなわれる風祭合唱コンクールにご期待ください。

○生活評価の項目17については、A+Bの割合が他の項目に比べて低い状況にあります。後期も教育相談の機会を設けるとともに、日常から生徒1人ひとりの声に耳を傾けながら、相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、100%に近づいていけるように努めてまいります。

教育に関するアンケート集計（保護者）

項 目		評価					割合		昨年度前期	
		A	B	C	D	合計	A+B	C+D	A+B	C+D
1	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。 (学校だより、学校要覧、講話など)	92	123	10	0	225	96%	4%	96%	4%
2	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	71	136	16	2	225	92%	8%	93%	7%
3	学校は、生徒の悩みや相談に対応してくれる。	84	114	27	0	225	88%	12%	90%	10%
4	学校は、家庭への連絡等、丁寧に行っている。	104	101	19	1	225	91%	9%	90%	10%
5	学校・学年・学級便りなどの学校からの情報は、適切な内容である。	131	82	12	0	225	95%	5%	97%	3%
6	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	94	105	16	10	225	88%	12%	88%	12%
7	子どもは、さわやかな挨拶ができています。(学校や地域で)	62	131	31	1	225	86%	14%	82%	18%
8	子どもは、時間を守った生活をしている。	58	125	38	4	225	81%	19%	81%	19%
9	子どもは、中学生にふさわしい服装や態度で生活している。	122	94	7	2	225	96%	4%	98%	2%
10	子どもは、部活動やクラブ活動(またはそれに代わる活動)に意欲的に取り組んでいる。	126	28	6	8	168	92%	8%	91%	9%
11	子どもは、授業が分かりやすいと感じている。	39	130	52	4	225	75%	25%	78%	22%
平均							89%	11%	89%	11%



○全般的には、昨年度とほぼ同様か微増、微減のポイントになっています。引き続き、保護者の皆様との信頼関係を大切にしながら、生徒の心身の育成に努めてまいります。

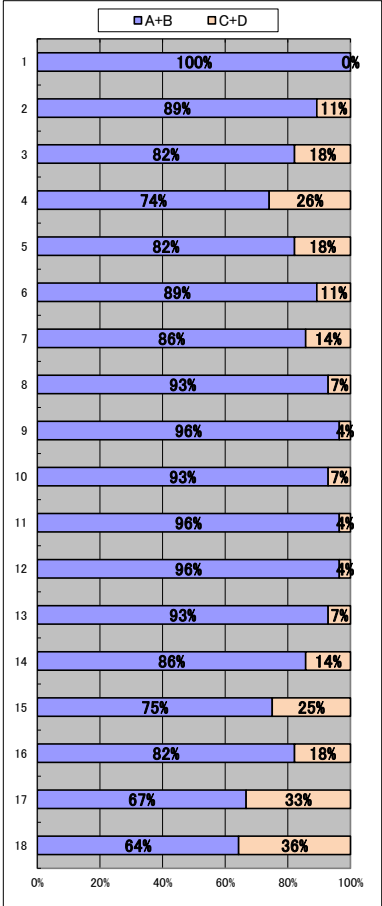
○項目4・5に関わって、多くの保護者の方々からA+Bの評価をいただいています。昨年度同様に紙ベースでの配布を必要最小限にとどめ、配信を中心に情報発信していく方針です。ただし、今後も紙ベースでの配布が必要と判断した内容については、引き続き紙ベースで配布させていただきます。テトルで配信した内容について、紙ベースでの配布を希望される場合には、学校にご相談ください。

○項目7については、A+Bの評価が昨年度前期と比較して4ポイント上がりました。昨年度後期のアンケートで、保護者の方から「あいさつが以前よりも少なくなった」というご意見をいただいたことを受け、生徒会役員を中心にあいさつを強化する活動が続けてまいりました。今後も引き続き、あいさつを重点活動のひとつに位置づけ、私たち職員も率先してさわやかなあいさつを心掛け、生徒とともにあいさつの向上に励み、あいさつで溢れる五中を目指してまいります。

○項目11については、A+Bの評価が他の項目に比較すると低くなっています。より多くの生徒に「わかりやすい」と感じてもらえるような授業を目指し、教職員が常に日々の授業を振り返りながら、指導の改善に努めてまいります。また、前期以上に互いの授業を見て研鑽し合う時間を確保できるように、学びの改革を推進してまいります。

教育に関するアンケート集計（教職員）

項 目		評価					割合		昨年度前期	
		A	B	C	D	合計	A+B	C+D	A+B	C+D
教 育 活 動	1 1時間ごとの授業や単元でのつける力の明確化。	10	18	0	0	28	100%	0%	93%	7%
	2 学び合う授業場面の設定と個に応じた学習指導の工夫。	7	18	3	0	28	89%	11%	90%	10%
	3 生徒ひとり一人の学びを把握し、個を支援する授業	5	18	5	0	28	82%	18%	90%	10%
	4 自己評価や相互評価を取り入れた評価（見返し場面の工夫）	4	16	7	0	27	74%	26%	66%	34%
	5 自分の姿を追求するための体験を通した授業	5	18	5	0	28	82%	18%	86%	14%
	6 五中人権宣言に基づいた人権同和教育、道徳教育の推進	9	16	3	0	28	89%	11%	93%	7%
	7 体験を取り入れた総合的な学習の時間の内容の充実	6	18	4	0	28	86%	14%	90%	10%
	8 意見を言い合える場の設定	8	18	2	0	28	93%	7%	90%	10%
	9 朝の読書、読書旬間中の一斉読書の推進	16	11	1	0	28	96%	4%	97%	3%
	10 生活の3重点の深化	12	14	2	0	28	93%	7%	97%	3%
	11 規範意識の醸成と生命を尊重する指導の充実	13	14	1	0	28	96%	4%	91%	9%
	12 生徒の訴えや申し出に対する受け止めと即時対応。	16	11	1	0	28	96%	4%	97%	3%
	13 カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導	10	16	2	0	28	93%	7%	100%	0%
学 校 運 営	14 学校だより、学年だより等の定期的な発行とHPの更新	10	14	4	0	28	86%	14%	86%	14%
	15 学校公開の実施と地域講師等の有効活用	1	20	4	3	28	75%	25%	79%	21%
	16 個に応じた指導法の工夫と指導計画の見直し	7	16	5	0	28	82%	18%	86%	14%
	17 見合う授業参観やミニ研究会による指導方法や技術の研究	3	15	7	2	27	67%	33%	72%	28%
	18 公開授業や外部研修会への積極的な参加	2	16	6	4	28	64%	36%	66%	34%
平均							86%	14%	85%	15%



○教育活動の項目4と項目8については、昨年度前期よりもポイントが上がっています。授業内だけでなく、学級活動や生徒会活動においても、意見を言い合える場や、自己を評価する場、互いを評価し合う場を大切にまいります。その中で、自分自身をよく振り返って行動を改めたり、考えの幅を広げたり、考えを深めたりすることができるように引き続き指導してまいります。

○教育活動の項目7については昨年度前期からポイントが低下していますが、1、2年生の体験学習がアンケート後におこなわれたことも影響しているかと思ひます。後期はカリキュラムの特性上、体験的な活動の時間がなかなか確保できていませんが、体験したことをまとめる学習や、発信する学習を充実させてまいります。

○学校運営の項目17と項目18については、昨年度前期よりもポイントが低くなっています。ですが、夏季休業中には多くの職員が複数の研修会に参加し、研鑽を積んでおります。2学期が始まると、研修会への参加が難しくなってしまいますが、個々に研修を積むことはもちろん、教職員同士が互いに研修し合う(互いの授業や学級経営を見合う)機会を設け、校内研修についても充実を図ってまいります。また、そこで得たノウハウを生徒への支援や理解につなげてまいります。

学校評価アンケートでは、『学校への要望』の記述欄に貴重なご意見を多数いただきました。回答について別紙にまとめましたので、ご覧ください。保護者の皆様にご意見を真摯に受け止め、教務会や職員会でしっかりと検討しながら、今後の学校運営に生かしてまいります。

今後とも、第五中学校の教育活動にご理解とご協力をお願いするとともに、些細なことでも学校にご意見やご連絡をよろしくお願い